

平塚市子育て支援に関するアンケート調査票（案）に対する意見について

○調査対象が0～5歳となっているが、調査期間である令和6年1月頃の時点で満5歳児までの調査でしょうか。問2の選択肢1は、1月時点で6歳も含まれています。

（回答）

アンケート対象は学年で設定しています。次期計画は、令和7年度から令和11年度を計画期間としており、計画の最終年度に小学校6年生になる学年までを対象としています。

○問6について、離婚または未婚の場合に、「実父親」が相談できる人として、想定できる場合もあると思われます。この場合「ア. 祖父母等親族」と回答することになりますが、単に「ア. 他の親族」としてはいかがでしょうか。

（回答）

選択肢アは、「祖父母」は親族の例として記載していますが、例を示さず「親族」に修正します。

○問8（3）設問に「複数の事業を選んだ方は、その合計としてください」とありますが、解答欄には時間帯の回答枠が複数あり、どのように回答するか悩んでしまいました。

（回答）

定期的にご利用している事業が複数あるケースを想定し、利用時間を合算することが困難な「利用時間帯」については、回答枠を複数設けていました。こちらについては、複数の教育・保育事業を利用している場合は、「主に利用している教育・保育事業」について、利用時間帯を記載いただくよう質問を変更し、回答欄も修正をしました。

○問8（1）で、「2. 利用していない」を選択した場合、（4）の事業の利用希望のアまたはイを選択しますが、障がいのある子どもの場合、「利用したいが、利用可能な教育・保育事業がない」という場合に回答する項目がありません。項目増やしてはいかがでしょうか。

（回答）

選択肢ア、イになじまない方が回答できるよう、選択肢「ウ. その他」を追加しました。

○問 14 について、昨年 1 年間はコロナの影響で、子どもがコロナになると、病児保育には預けることができず、家族は濃厚接触者として義務として休んでいました。そのため、児がコロナで定期的な教育・保育事業を利用できなかった場合に、どの選択肢に記載をすればよいか曖昧になっているように思います。コロナで父、母がお仕事を休んだ場合には、ア・イ両方に回答するという事でこの項目を考えてよいでしょうか。

(回答)

本設問では、子どもが病気の際に保育所等を利用することができず、仕事を休む等の対応をした場合を想定しています。新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となった場合は、出勤そのものができなかった場合と考えられるため、カウントには含めないこととし、設問にもその旨を追記しました。

○問 16 (1) の質問内容と選択肢の内容があっていない気がします。→「何日くらい利用したいか」⇔「利用したい・利用したいと思わない」

(回答)

修正しました。また、(1) (2) に分かれていた設問の構成を見直し、(1) に統合しました。

○問 9 (3)、問 12 (3)、問 16 (1) に「利用理由」を問う設問がありますが必要でしょうか。できるだけ回答率を上げるためには、あえて理由には踏み込まない方がいいのではないのでしょうか。

(回答)

問 9 (3)、問 12 (3) については、量の見込みの算出において必要な項目ではないので、削除します。問 16 (1) については、レスパイト・リフレッシュ目的での一時預かり事業の利用促進も求められていることから、利用理由を把握するため設問として残します。

○調査票について

- ・多様な属性の方から回答を集める目的、また回答率をあげる目的として、紙以外の方法（Web フォーム等）での回答方法があると良いのではないのでしょうか。配布用紙に QR コードを印刷しておき、読み込めばスマホで回答できる等であれば、回答や返送のハードルが下がると思います。
※国勢調査でもインターネット回答が導入され便利に感じました。
- ・仕事や子育てで長いアンケートに答えるのは大変と思われるので、平塚市のLINE等を活用してアンケートを分割して答えられたら隙間時間にササッと出来るのでしょうか。

（回答）

当初は電子申請を検討し担当課とも調整を行いました。しかし、本調査は設問が多く分岐も多いことからシステムの構築が難しく、回答の際も設問の行き来が生じることから紙媒体での実施が望ましいという考えに至りました。

○大部のアンケートであるため、回答率を上げる工夫が必要であると考えます。調査目的の箇所に「サービスの向上を図るため」など回答者にとっての意義を書き込んではいかがでしょうか。あるいは、鑑文を付して「子育て支援サービスに利用者の声を反映させる」といった意図を伝えてはいかがでしょうか。

（回答）

ご提案のとおり、発送時に送付する案内文にアンケートの意図を記載します。

○回答票について

実際に質問に沿って回答してみましたが、調査票と回答票がわかれているため回答欄がわかりづらかったです。調査票にそのまま回答を書き込み返送できる形式だと回答しやすいと感じました。

（回答）

前回は、調査票に書き込む形式をとりましたが、職員が手入力で集計するため時間がかかり、入力ミスの可能性もあるため、今回は集計作業の効率化を図る目的で AI-OCR を活用することから、帳票を別にしていきます。

以 上